緑・立川・菊川地域地域のワークショップまとめ

2018/7/19（木）19：00～20：30
墨田区都市計画マスタープラン改定に伴うワークショップ
緑・立川・菊川地域グループ

まちづくりの提案

第1回まとめ

●資源と活かし方
①もはや下町ではない「ダウンタウン」
②川と遊ぼう、高架下を使おう
③ものがたりと史実は違う

●課題と解決のアイデア
①ファミリー向けの定住のために仕組みづくり
②緑化のあり方の改善
③竪川と大横川の交差部付近の改善

まちづくりの重要テーマの提案（第2回まとめ）

●両国観光まちづくりグランドデザインを生かしたまちづくり

・「行政の仕掛けから住民主体の取組みを生み出す」コンセプトは当地区全体まちづくりの基本に
・両国川開き、両国博覧会、両国桟敷などで展開していく

●ダウンタウンの洗練された魅力づくり

・碁盤目の街は電線地中化が映える街。（電線≠下町）
・アーチストと暮らすまち、アーチストが集う街コンセプトづくりを進める
・楽しむスペース、自由に使える空間を生み、育てていく

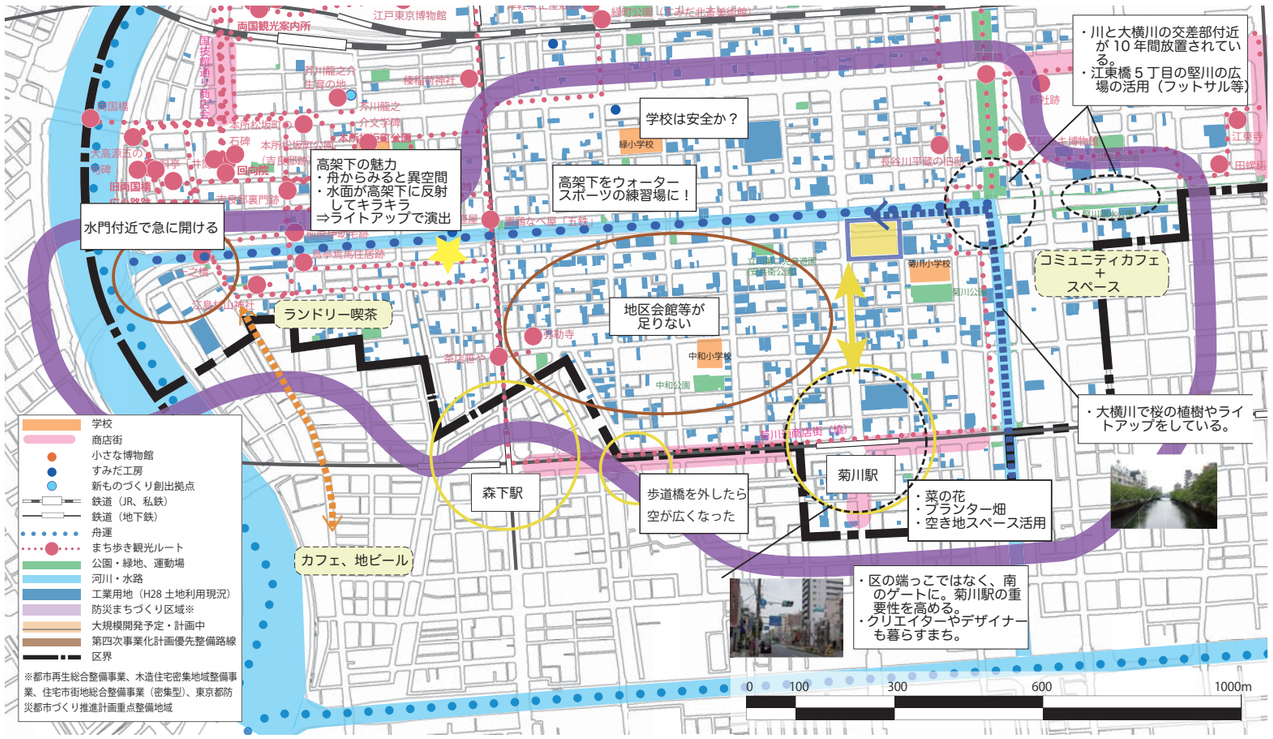
●竪川と大横川で楽しめる水辺や広場づくり

・竪川の高架下を活用し、雨がしのげるためボートなどの練習場として活用と、空間を生かしたライトアップ
・下水道局ポンプ場を活用し、船着き場やボート乗り場として活用する
・橋の架け替えで車いすが通行困難太鼓橋の改善と橋脚周りの緑化を、新竪川橋、南辻橋から始めていく

●住みたくなる住まいと環境づくり

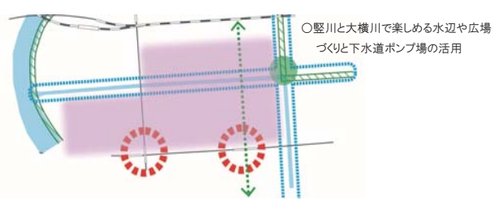
・すでに人口密度が高いまちなので、住宅だけではない街として、容積率400％＋高さ制限を緩和して、「本所」の記憶・プライドが生きた面白い街に誘導していく
・シェアハウス、大きなフロアの細分化等により、新たな住まい方を生かしていく
・住宅に対して、防災設備も住環境のインフラとして誘導する

緑・立川・菊川地域のまちづくり検討図



協働で進めたいまちづくり

テーマ案

●「下町」からのバージョンアップ、これからの暮らしに求められるものがある街へ

・両国観光まちづくりグランドデザインの実現を進めていく
・下水道ポンプ場の活用を東京都との交渉から始めていく
・集える場所の変化とニーズについて共働で検討する、公用施設や民間施設の空きスペース活用していく
・“防災対策”を地域住民、マンション住民、行政の共働で検討する、防災倉庫の管理徹底とマンホールトイレの設置義務化など
・マンションと連携したまちづくりが新しい形になるはず